

1月15日(木)3限 1年7組(人間科学類型)特別授業

講師 京都大学福井健一記念研究センター研究員 畑中美穂 先生

演題 「新薬ができるまで ―「化学」はこんなふうに関わっています―」

今学んでいる高校化学の内容がどのような有機的つながりを持ち、身近なものにつながり、役立っているのか、化学に携わる仕事についてなど、講演していただきました。新薬の開発を例に、身近なものから抽出した成分を分析し、どう活かすか、よりよい解決方法の模索と挑戦など、先生自身の研究への取り組みなどにも触れながらの講演内容でした。

生徒らはメモを取りながら聴き入り、講演後には質問するなど、生徒らにとって、研究の面白さと奥深さ、試行錯誤の大切さなどを知ることができ、自身の課題研究に対する示唆を得ることができる実りある1時間となりました。

